

## H22 午後 2 問題 3 を評価して(E さん)

2013/4/8

by koyano

まず、私が考える、問題文から読み取れる題意と執筆上での留意点を述べます。

### 設問ア

#### 1. プロジェクトの特徴と重点アクティビティ

##### 1. 1 プロジェクトの特徴

特になし

関係者のプロジェクトでの立場、さらに私の立場(PM)もここで述べておく。

納期の記載は必須、なぜなら納期厳守の対策の展開になるから。

##### 1. 2 重点管理したアクティビティ

- ・クリティカルパス上のアクティビティは重点管理する。

##### 1. 3 その理由および進捗管理方法

- ・プロジェクト全体の進捗に影響を与えるから。

### 設問イ

#### 2. 進捗の遅れと対策

##### 2. 1 進捗遅れの兆候と早期把握

- ・技術的なリスクが存在するのでスキルの高い要員を配置し、
- ・完了日までの間にチェックポイントを細かく設定して進捗を確認
- ・成果物の完成状況や品質、問題の発生や解決状況を定期的に確認

##### 2. 2 品質確保の対策

- ・品質を確保した上で、

##### 2. 3 完了日厳守の対策[工夫を含める]

### 設問ウ

#### 3. 遅れの発生と対策、結果

##### 3. 1 進捗遅れの原因と影響

- ・技術的な問題に起因する場合は、問題を解決し必要な技術者を追加投入する。
- ・仕様確定の遅れに起因する場合には、利用部門の責任者と作業方法の見直しを検討、レビューチームを編成

##### 3. 2 追加で実施した対策

- ・定量的に分析し、遅れを確実に回復できる対策を立案

##### 3. 3 結果

特になし

**A** の評価とさせていただきます。

総評 いやー、実によく書けていますね。何回か推敲されて、ここまできたのでしょうか。計画フェーズの視点で書くべき所、兆候を察知して対策を打つべき所、それぞれ時間軸を崩さず、しっかり論述しています。また工夫されたことが具体的に述べられており、とても分かりやすく、良くできた論文です。チョット気になったのは、EVMの活用場面がなかったことですが、合否には影響しない程度です。本論文を基に、試験問題のリスク対応、進捗遅延リカバリ、等には変化・対応できるはずです。

この後は、手書き・一発で、どこまで今回のレベルに近づけるか、です。どうしても論文品質が下がります。しかし今のままで、2時間20分台に乗ってくれば、実試験で大丈夫です。

条件 1	最低限の記述スタイルが守られている	A
条件 2	1)字数制限が守られている 設問アイウ	A 何れも OK
	2)読みやすい丁寧な字で記述されている	PC 入力のため不明
条件 3	1)設問で問われている構成になっている	A
	2)問題文で問われている内容になっている	A
	3)設問で問われている解答になっている	A △ 「品質を確保したうえで、」と書いてありますが、余りに「サラッ」としてます。
	4)意思決定のプロセスが記述されている	A
条件 4	1)PM の立場という試験区分の内容になっている	A
条件 5	1)結論から先に書かれているので分かりやすい	A
	2)理由が記述されているので分かりやすい	A
	3)具体例が記述されているので分かりやすい	A
条件 6	1)最低字数制限の 1.2 倍程度は記述されている	A
	2)各段落の記述量が適切である	A △ 別に合否に関係ないが 3.1 が冗長な、つまり書き過ぎ。時間との戦いで圧縮できるのはここですね。
条件 7	十分な知識が記述されている	A PM用語も意識して使用しています。
条件 8	定量的表現がされている	A

個別に指摘しコメント・添削します。(実はウダウダとコメントすることが無いのですが)  
○は良い点です。

#### 設問ア

1 ページ 18 行目、

この時点で「・・・早期遅延リカバリー対策が必要であった」は、意味が分からず、2 ページ 12&26 行目でやっと分かりました。多分「進捗遅れの兆候の早期把握とその予防策」のことですね。

早期遅延リカバリー対策は問題文から、「こうした対策にも係わらず進捗が遅れた場合には、遅れを回復(リカバリー)するための対策を実施する。」を連想させます。

1 ページ 17 行目、

○ PJ 特徴に納期を明記しており、スケジュール厳守を強調していて良い。

#### 設問イ

2 ページ 29,30 行目、

○ 「予防策を計画に組み込む」の表現とてもよいです。計画フェーズに今立っていることが分かります。

#### 設問ウ

4 ページ 9,10 行目、

残り 30 人日、未解決 10 人日と、ここまで数値把握しているなら、この間に EVM の EV,PV,AC の報告を受けたか、又は予想したのかだと思ふ。それならば、「確かに SPI 値も前回より 0.7 と悪化し、このままだと・・・する。」とか。せつかく EVM を採用しているので、知識を披露されたら良い。EVM の活用がほとんど出てこなかったのだから。8 ページ 8 行目当たりかもしれません。

・ 全体で、「EVMS,EV,AC,WBS,WP,クリティカルパス、コンティンジェンシー」  
→PMBOK 重要用語を使用されていて、PM 論文に相応しく採点者に良い印象を与えます。

以上